わたしたち自身と地球とのつながり

飲み水はどこから来るんだろう

毎日飲んでいるおいしい水。雨や雪がゆた かな森にはぐくまれておいしい水に育ち里に 流れてきます。よごさないように、むだにし ないように、上手に使わなければいけませ ん。世界にはよごれた水さえない場所もあ るのですから。



ゆたかな森や里だからいろいろな生き物がいる



森や里は植物や動物などたくさんの生き物 からつくられています。いろんな種類の生き 物がおたがいにささえあうことでゆたかな 緑がつくられ、すてきな景色に変わります。 そしてこうした生き物からわたしたちの食べ 物も育ちます。

きれいな水は川や海の生き物をはぐくむ

森から里を通って流れる水はやがて海に出 ていきます。きれいな水だから川や海の生 き物も安心してくらせます。わたしたちはこ うした水に住む生き物を守っていかなけれ ばいけません。



美しくゆたかな森里川海をよごさないために



ごみはちゃんと決められた通りに分けてすて ていますか?きちんとすてないとごみが大切 な森里川海をよごすかもしれません。ごみ を少なくするには、使わないむだなものを買 わないようにすることも大切です。

森里川海に危機がせまる! 気候を変えるわたしたち

美しい森里川海が大雨や暖冬、きびしい暑 さなど気候変動による危険にさらされてい ます。わたしたちが使う石油・石炭・天然 ガスから出る二酸化炭素(CO2)が原因です。 むだに電気やガスを使わないようにして、 二酸化炭素(CO2)が少ないクリーンエネ

ルギーを選ぶことが大切です。



SDGs・世界で交わした17の約束



5 ジェンダー平等を 実現しよう



































未来のこどもたちが安心してくらせる世界を守り育てるの は、今を生きるわたしたちの役目です。

そのために国際連合で合意した17の目標があります。世界 で交わした17の約束と言っていいでしょう。すべての人が かかわる約束です。

身近なところからできることを考えましょう。



中部地方ESD活動支援センター

Education for Sustainable Development

TEL: 052-218-9073 FAX: 052-218-8606 Email: office@chubuesdcenter.jp Web: http://chubu.esdcenter.jp/

見つめる自然が かままにつ <清流を見つめて編>

野外体験ガイドシートー~はじめに~

森は水の源、水は命の源、 川は命のつながり。

つながりあっている森里川海を 考えることは地球を見つめること。

森里川海にふれることで いろいろな関係が見えてきます。

身近なことも地球につながっています。

見つめる自然が地球につながる~清流を見つめて編~

自然と人びと、そして地球 (SDGs) の主なかかわりをしめしています。 他にもかかわりを見つけて線 (————) を引いてみましょう!

大切にしなければ

川岸はどう なっている かな? 川岸は川の生き物(こん虫) にとって、卵をかえしたり、休 んだりする大切な場所です。 ごみがすてられるとこまります。

川は生きています。 上流や地元で大雨がふった り、田んぼでの水利用など で、川がにごったりします。 なぜ? を考えましょう。 ツアーのねらい

魅力的で不思議な川の中の世界、 生き物たちのくらしぶりに「おじゃまします!」



いろいろな魚たちやトンボのヤゴ、 エビ類、貝類などの生き物が命を つなぐ環境が必要です。 川にはどんな 生き物がくらし ているだろう?

おとなについててもらって 安全なウォッチングを! ダムには川の水 の量を調節する 役目があります

水の量がたくさんあり、 でも洪水にならないよう、 森を守らなければなりま せん。



人びととの

川岸のそうじ活動 が行われています。 ごみをすてないよう にしましょう。

川の中の生き物は何を食べているのでしょう? ごみや除草剤などで水をよごさないようにしましょう。

川の魚をとるのをお仕事 にしている人がいます。 とりすぎないよう時期が 決まっています。 魚の放流もしています。 川の水を稲作や生活用 水に使います。使いす ぎないよう取り決めが あります。 水をしっかりとたくわえる 森を守り育てるために、 余分な木を切る必要があ ります。【間伐】

































